

明るい選挙啓発ポスター・標語コンクール優秀作品

山武市選挙管理委員会と山武市明るい選挙推進協議会は、毎年市内の小・中学生から選挙の啓発ポスターと標語を募集し、明るい選挙の推進を図っています。今年は、ポスター部門43点、標語部門289点もの応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。

また、応募作品のうち、ポスター部門11点、標語部門6点が、県への出展作品として選出され、ポスター部門では、平山瑞姫さん(成東中3年)、高松優里さん(成東小3年)、大木那瑠さん(大平小2年)が入賞しました。



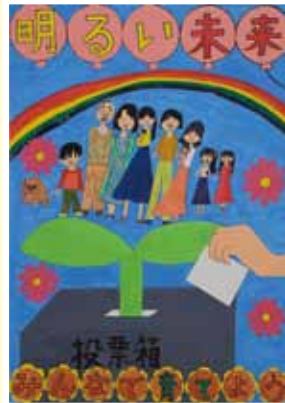
【ポスター部門】
(敬称略)

優秀賞



平山 瑞姫
成東中3年

優良賞



高松 優里
成東小3年

入賞



大木 那瑠
大平小2年



飯口 拓磨
成東小6年



植松 大翔
成東小2年



川嶋 なつみ
南郷小5年



武石 晴登
南郷小4年



手塚 由亜奈
南郷小1年



三上 雛子
成東小4年



吉河 月乃
大富小6年



渡辺 智絵
成東小5年

【標語部門】

(敬称略)

18才の選挙権 君の参加で決まる国

滝沢 たきざわ 莉子 りこ

大富小4年

十八歳 選挙当日 投票だ

鈴木 すずき 涼心 あつし

日向小6年

よい政治 決める主役は あなたです

渡邊 わたなべ 愛里 あいり

日向小6年

日本の 未来を握る 十八歳

丸山 まるやま 里奈 りな

山武南中2年

その票が 未来を開く 大きな鍵

片岡 かたおか 孝太郎 こうたろう

山武南中2年

その一票が 未来を変える 架け橋に

秋葉 あきば 愛依 あい

山武南中2年

東京オリンピック・パラリンピック スリランカ国のホストタウンに決定

1月26日にスリランカ国と山武市との交流計画が国に認められ、千葉県で最初にホストタウンとして登録されました。

スリランカ国とは平成26年12月17日に、事前キャンプの受け入れ、青少年相互交流および、スポーツ用品等の送付について基本合意し、さまざまな事業を実施してきました。

今回のホストタウン登録を受け、今後、更に市民の皆さんを交えた事業を実施し、2020年東京オリンピック・パラリンピックを成功させ、大会の開催効果を市の発展に結び付けたいと考えています。



昨年10月に行った青少年相互交流事業

ホストタウン構想とは

大会開催に伴う経済効果や国際交流を、全国に波及させることを目的として、国が地方自治体の取り組みを支援する構想。交流計画に基づき実施する市の事業について、対象経費のおよそ2分の1が国から補助されます。

図 東京オリンピック・パラリンピック戦略推進室
☎0475(80)1633

選挙に関心を持とう

山武市明るい選挙推進協議会は、山武市選挙管理委員会と連携して、有権者が普段から政治と選挙に関心を持ち、選挙違反のないきれいな選挙をするよう、街頭啓発活動を行っています。

なお、昨年は成東高校と連携して、県・市議会議員選挙に向けた啓発活動を実施しました。



昨年の啓発活動の様子

「自分たちの声を自分たちの将来に」 選挙権が18歳からに！

選挙権が18歳から得られることになりました。高校生で投票できる人が出てきます。

18歳はもう大人。そう考えれば、大人の自覚が生まれ、政治に関心を持つようになります。若者が、自分の住む社会に責任を持つ自覚が生まれ大人になります。それが18歳選挙権の目的です。18歳選挙権は平成28年6月19日の後に公示される国政選挙から適用されます。

国民健康保険の加入・脱退の届け出はお早めに!!

春は卒業や入学・就職など、異動の多い季節です。職場の健康保険に加入または退職された場合は、国民健康保険への届け出が必要です。

◆ 国民健康保険に加入する場合

こんなとき	届け出に必要なもの
職場の健康保険の資格がなくなったとき	職場の健康保険の資格喪失証明書、印鑑、本人確認ができるもの
ほかの市区町村から転入したとき（職場の健康保険に加入していない場合）	転出証明書、印鑑、本人確認ができるもの

◆ 国民健康保険を脱退する場合

こんなとき	届け出に必要なもの
職場の健康保険に加入したとき	国保保険証、社会保険証、印鑑
他の市区町村へ転出するとき（職場の健康保険に加入していない場合）	国保保険証、印鑑

◆ その他

こんなとき	届け出に必要なもの
住所、世帯主などが変わったとき	国保保険証、印鑑、本人確認ができるもの
学生が修学のため市外へ転出したとき	国保保険証、在学証明書、印鑑
上記の学生が卒業または退学したとき	国保保険証、退学通知等、印鑑
保険証を紛失したり、汚れて使用できなくなったとき（再発行）	本人確認ができるもの、印鑑

※国民健康保険の資格取得（加入）・喪失（脱退）の届け出は、14日以内に行いましょう。

※届出には個人番号（マイナンバー）の記入が必要です。マイナンバーカードなど個人番号がわかるものをお持ちください。

※「本人確認ができるもの」とは、パスポートや運転免許証、マイナンバーカードなどの官公署が発行した顔写真付きの証明書または年金手帳や介護保険証などです（顔写真がない物の場合は2種類以上必要です）。

※本人確認ができない場合には、窓口で被保険者証の即時交付はできませんので、後日郵送となります。

☎ 国保年金課 ☎0475(80)1143

春の全国火災予防運動

『無防備な
心に火災が
かくれんぼ』



3月1日～7日は、「春の全国火災予防運動」の期間です。

この季節は、火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

また、全ての住宅に住宅用火災報知器の設置が義務付けられています。

大切な命を守るため、必ず設置しましょう。

☎ 消防防災課

☎0475(80)1119



健康・福祉

キッチン・スクール開催

小・中学生、高校生の食育教室

春休み、料理に挑戦して新学期に向けてステップアップしよう！

日時 3月25日(金) 午前10時～午後2時

場所 成東保健福祉センター

対象 市内在住の小中学生(保護者同伴)、市内在住の中学生、高校生(保護者も可)

定員 30人(先着順)

参加費 無料



申し込み 3月1日(火)～定員になり次第締め切り(平日午前8時

30分～午後5時)

持ち物 エプロン、三角巾、布巾

2枚、手拭きタオル、筆記用具

甘くない飲み物
主催 山武市保健推進員協議会
申込・窓口 健康支援課

☎ 0475(80)1172

ジェネリック医薬品差額通知書を郵送します

市では、国民健康保険に加入されている方を対象に、ジェネリック医薬品差額通知書を3月中旬に郵送します。

対象となる方 平成27年11月中に、投与期間3日間以上の薬の処方を受けた65歳以上の方のうち、ジェネリック医薬品に切り替えることで100円以上を軽減できる方

窓口 国保年金課

☎ 0475(80)1143

医療費通知を 確認しましょう！

市では、医療機関で受診された国民健康保険の被保険者(世帯主宛)に医療費通知を3月中旬に郵送します。

内容に覚えがない場合

医療費通知を確認し、不明な点がありましたら、お手元の領収書等をご覧になり医療機関に確認してください。

※医療費通知は、確定申告における医療費控除の証明書としては使用できません。医療機関の領

収書は大切に保管しましょう。

※窓口負担額は、1円単位で記載されますが、実際に支払われた額は10円未満を四捨五入した額になります。

窓口 国保年金課

☎ 0475(80)1143

退職後の国民年金の手続き

厚生年金に加入していた60歳未満の方が会社等を退職された場合、国民年金に加入するための手続きが必要です(厚生年金のある会社などに再就職する場合を除く)。また、退職した方に扶養されていた60歳未満の配偶者(夫・妻)についても、同様に国民年金の手続きが必要です。

この手続きを怠ると、年金額が減る場合や、年金そのものが受け取れなくなる場合がありますのでご注意ください。

手続きには、厚生年金の資格を喪失したことがわかる書類(資格喪失証明書・雇用保険被保険者離職票・退職証明書等)年金手帳・印鑑が必要です。

窓口 国保年金課

☎ 0475(80)1142

3月は自殺対策強化月間です

自殺は、心理的に追い込まれた末の死と言われています。

尊い命を守るため、多くの人にゲートキーパー(命の門番)になっていただくことが望まれています。あなたもゲートキーパーの輪にはいりませんか。

【ゲートキーパーの役割】

- ①家族や仲間の変化に「気付く」
- ②気付いたら「声を掛ける」
- ③相手の気持ちに寄り添って「傾聴する」
- ④早めに適切な専門家に「つなぐ」
- ⑤温かく寄り添いながら「見守る」



よりよいホットライン

☎ 0120(279)338

いのちの電話

☎ 043(227)3900

窓口 健康支援課

☎ 0475(80)1171

お知らせ

集団がん検診を受けましょう

4月1日(金)の新聞に折り込まれる「平成28年度山武市保健事業案内」に、がん検診の日程・料金等の詳しいご案内と申し込みはがきが入ります。忘れずにご確認ください！

申し込み締め切りは4月15日(金)です(当日消印有効)。

対象者は、山武市民で、各該当年齢に達する方です。(年齢基準日は平成29年3月31日)

検診種類	対象者	実施時期
胃がん	40歳以上の方	5月下旬～6月
大腸がん		
肺がん	40歳以上の方	7月～8月上旬
前立腺がん	50歳以上の男性	
肝炎ウイルス	40歳以上の方で過去に肝炎検査を受けていない方	
乳がん	30歳以上の女性	8月中旬～9月中旬
子宮がん	20歳以上の女性	



★肺がん検診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検査は、特定健康診査（40歳以上の国民健康保険加入者と後期高齢者医療加入者を対象とする健診）と同時に実施となります。

★申し込み方法は「平成28年度山武市保健事業案内」および「広報さんむ4月号」でお知らせします。

☎ 健康支援課 ☎0475(80)1171

地方独立行政法人さんむ医療センターの職員をご紹介します！

薬剤科

薬剤科は、10人の薬剤師と2人の薬剤助手で業務を行っています。

主な業務内容は、入院・外来調剤、注射薬調剤、高カロリー輸液や抗がん剤の調製、医薬品情報の収集と提供、薬剤管理指導、医薬品管理などです。病棟には薬剤師を配置し、医師をはじめ他の医療スタッフと連携し、患者さまに安全で有効な薬物療法を提供できるように努めています。



検査科

検査科は、「検体検査」「病理検査」「生理検査」からなる3部門を臨床検査技師13人で業務を行っています。検体検査は、生化学検査、免疫検査、血液検査、輸血検査、細菌検査、一般検査を行っています。病理検査は組織検査と細胞診検査を行っています。生理検査の主な検査は、心電図検査、呼吸機能検査、超音波検査、脳波検査などです。女性の方で、女性技師による検査を希望される方は可能な限り対応いたしますので受け付け時にお申し出ください。

当科では精度の高い検査結果をより早く報告し患者さんの待ち時間短縮に努めています。



放射線科

放射線科は、診療放射線技師8人および非常勤の受付職員1人で、主にX線を使って撮影検査業務を行っています。またMRIは、強力な磁石と電波を使って撮影します。当科は、CT、MRIなど高性能な機器が多く、有効活用できるように工夫しています。今後も、出来るだけ被ばく線量を抑えながら、患者さまに優しく、診断に適した画像を医師に提供できるように、努めていきたいと思っています。



☎ 地方独立行政法人さんむ医療センター ☎0475(82)2521